

報 道 資 料

函 福 包

令和7年（2025年）10月3日

報道機関各位

保健福祉部地域包括ケア推進課長  
（公印省略）

「暮らしと健康を支える新しいケアのかたちをつくるケア  
・モビリティ人材育成講座」に係る報道依頼について

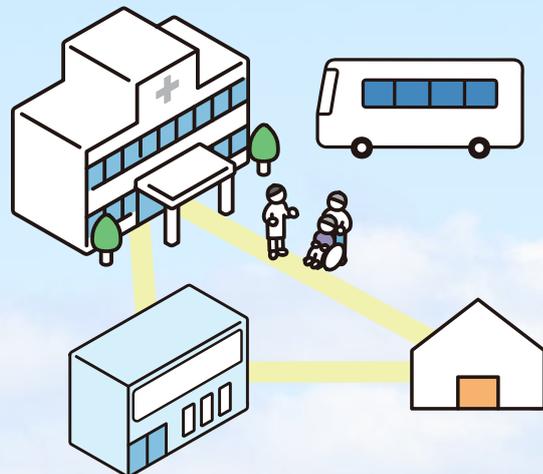
このことについて、下記のとおり講座を開催いたしますので、報道、取材方よろしくお願ひします。

記

- 1 日 時 総論セミナー：10月21日（火）14時～16時  
各論セミナー：11月26日（水）14時～17時
- 2 会 場 サン・リフレ函館 視聴覚室（函館市大森町2番14号）
- 3 主な対象者
  - ・医療／介護／福祉関連の事業者や教育機関，専門職の方（学生含む）
  - ・商業施設など高齢者の生活インフラを提供する事業者の方
  - ・地域交通を支える事業者の方
  - ・自治体の介護・福祉関連部署，地域交通関連部署の担当者の方
- 4 定 員 各回50名（先着順）
- 5 参加料 無料
- 6 申込方法 詳細につきましては，別添チラシをご参照ください。
- 7 主 催 株式会社かngoぷらす，株式会社北海道二十一世紀総合研究所
- 8 後 援 函館市，札幌市（予定），北海道運輸局（予定）

（保健福祉部地域包括ケア推進課 21-3042）

# 暮らしと健康を支える 新しいケアのかたちをつくる ケア・モビリティ 人材育成講座



## 札幌会場

### 開催日時

総論セミナー：10月23日(木)14:00～16:00

各論セミナー：11月12日(水)14:00～16:00

フィールドワーク・モデル検討研修※：12月中に開催(別途案内)

### 開催場所

札幌駅前ビジネススペース カンファレンスルーム 2H  
(札幌市中央区北5条西6丁目1-23 第二北海道通信ビル2階)

**各回定員50名** ※先着順となります。予めご了承ください。

※フィールドワーク・モデル検討研修につきましては札幌会場のみで実施いたします。また、モデル検討研修は参加できる人数に限りがあるため、別途お申し込みが必要となります。詳細につきましては各論セミナーまでにあらためてご案内いたします。ご了承ください。

## 函館会場

### 開催日時

総論セミナー：10月21日(火)14:00～16:00

各論セミナー：11月26日(水)14:00～17:00

### 開催場所

サン・リフレ函館 視聴覚室  
(函館市大森町2番14号)

参加費  
無料

## 本講座の主な対象

- ・医療/介護/福祉関連の事業者や教育機関、専門職の方(学生含む)
- ・地域交通を支える事業者の方
- ・商業施設など高齢者の生活インフラを提供する事業者の方
- ・自治体の介護・福祉関連部署、地域交通関連部署の担当者の方 等

## 本講座の開設目的

- ・人口減少により地域の担い手の維持が課題となる中で、地域包括ケアに必要なサービスを量的・質的に維持、向上させるためには、ケア＝医療・福祉・介護関係者、買い物インフラ＝商業関係者、モビリティ＝交通事業者など各ステークホルダーの専門性を活かした役割・機能分担だけでは限界があります。
- ・本講座は、「ケア」と「モビリティ」の接続をキーワードに、高齢者の暮らしと健康を支える取組を実践しうる「ケア・モビリティ人材」を育成することを目的に実施するものです。
- ・「ケア」と「モビリティ」に関する最新の情報や知見から、自社のリソースの有効活用や同じ思いを持つ外部との連携により、新しい地域包括ケアのかたちを一緒に考えましょう。

## 本講座の特徴

- ・ケアとモビリティの各分野の専門家が「ケア・モビリティ」人材として必要な学びを提供します。
- ・総論(座学)と各論(座学)、フィールドワークを通じて、体系的に「ケア・モビリティ」について学ぶことができます。
- ・各論は総論の受講者を、フィールドワーク・モデル検討研修は総論と各論を受講した方を対象とします。総論・各論の当日参加が難しい方は後日オンデマンドで講座受講いただくことができます。

お申し込み

右記QRコード、または下記URLよりお申し込みください。

<https://forms.gle/PEuadcAQohnSR6Uf8>

(締切：各回開催日の前日まで)



# 講師



## 中田 亜由美 氏

札幌市立大学発ベンチャー  
北海道大学発認定スタートアップ  
株式会社かんごぱらす  
代表取締役社長／看護師

地域のウェルネス拠点と看護師添乗型AIデマンド交通を組み合わせた地域包括ケアモデルの社会実装を推進。北海道大学病院での臨床経験を基盤に、札幌市立大学助教や北海道大学非常勤講師として教育研究にも携わる。産学官連携を通じ、外出支援と健康づくりを結びつけた新たなヘルスケアサービスに挑戦している。



## 澤 充隆 氏

株式会社ドーコン 取締役  
常務執行役員 交通事業本部長

これまで、建設コンサルタントの立場で、北海道総合開発計画の策定支援や札幌のコミュニティサイクル「ポロクル」事業の立ち上げ・運営にも携わる。官民連携の新たなビジネスモデルを構築し、持続可能なモビリティサービスの普及に尽力している。その功績は高く評価され、多くの賞も受賞している。



## 大井 元揮 氏

一般社団法人北海道  
開発技術センター  
地域政策研究所交通政策部長

交通計画の専門家として、長年にわたり持続可能な社会づくりに貢献。MaaS、自動運転技術を活用した公共交通の再構築など、時代のニーズに応じた交通政策の立案と普及を推進している。日本モビリティ・マネジメント会議の理事も務め、その知見は国内外に及ぶ。



## 松館 渉 氏

公立はこだて未来大学発ベンチャー  
株式会社未来シェア 代表取締役

移動格差の解消を目指し、AIを活用した未来型デマンド交通システム「SAVS」を開発。タクシーと路線バスの長所を組み合わせることで、地域のニーズに合わせた効率的な交通手段を提供している。全国各地での講演を通じて、AI技術が社会にどう役立つか、地域交通の未来をどう創るかについて、自身の経験と知見を発信。地域課題の解決と新たな価値創造の促進に貢献している。

# 講座内容 (一部内容が変更となる可能性がございます)

### 総論セミナー (座学)



- ・日本の医療・介護・交通の課題と展望
- ・高齢社会と移動困難
- ・外出とQOL
- ・モビリティ連携の重要性

### 各論セミナー (座学)



- (各論1) 外出支援が必要な人の理解と対応
- ・対象者と支援方法の実例
- (各論2) 交通の多様性と未来のモビリティ
- ・先進事例
- ・健康のための外出モビリティ「おでかけぱらす」
- ・未来の移動インフラ
- ・クロスセクター対話の場 ※函館会場のみ

### フィールドワーク・モデル 検討研修 ※札幌会場のみ



- ①フィールドワークと実習
- ②モデル検討研修
- ・ユーザー体験ワークショップ (シミュレーション実習)
- ・クロスセクター対話の場

## 主催・後援

主催 株式会社かんごぱらす、株式会社北海道二十一世紀総合研究所  
後援 札幌市(予定)、函館市、北海道運輸局(予定)

## 事務局

株式会社北海道二十一世紀総合研究所 TEL:011-231-3053  
(担当:碓井、廣瀬、河原) Mail:care-mobility@htri.co.jp

※本講座は国土交通省補助事業「モビリティ人材育成事業」の一環として実施するものです。